

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ(第51号)

令和4年5月26日発行 沼田町新型コロナウイルス感染症対策本部(役場保健福祉課☎35-2120)

春の感染拡大防止 3つの行動

北海道では、ゴールデンウィーク後に一時増加した新規感染者数は徐々に減少していますが、20～30代と60代以上の割合が増加傾向にあり、オミクロン株の中でも感染力が強い系統(BA.2)に置き換わりました。

1. 普段から、三密(密閉・密集・密接)回避、人との距離確保、マスク着用、手指消毒、換気を徹底しましょう。
2. 飲食は、短時間、深酒せず、大声出さず、会話はマスクを着用しましょう。
3. ワクチン接種を過信せず、発熱等の症状がある時は外出や移動を避けて、医療機関を受診しましょう。

◆ 屋外でのマスク着用の考え方(国の専門家) ◆

- ①人との距離が十分確保できれば引き続き必要ない(屋外の散歩やランニング、庭や畑での作業等)が、屋外であっても人混みや会話する場面では着用する。
- ②新型コロナウイルス感染症の症状(鼻水、頭痛、のどの痛み、発熱、咳等)がある時は、外出を控えることが前提であるが、やむを得ず外出する場合は屋外でもマスクを着用する。
- ③人との距離が十分でなくても、周囲で会話が少ない時は必ずしも必要ない(徒歩での移動等の際は必ずしも必要ないが、公共交通機関では着用する。)
- ④未就学児には一律には求めず無理に着用させない。

STOP コロナ差別! 「感染者を誹謗中傷しない」

新規感染者は持続的に発生しており、なかには感染経路がわからない方がいます。ワクチン接種者の増加や根拠がある感染対策によって、爆発的な感染には至っていませんが、誰もが感染する可能性があります。感染者を誹謗中傷することがないようにお願いいたします。